

# 令和3年度事業報告書

自：令和3(2021)年4月1日

至：令和4(2022)年3月31日

令和3年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受けた年となった。

令和3年4月25日から9月30日までの5か月間にわたり、緊急事態宣言下での活動が続き、その後秋から12月初旬までは感染者数も劇的に減少し、クラシック音楽活動も活発化してきたかに思われた矢先、令和4年の年が明けるとともに感染力の強い新たな変異株—オミクロン株が急速な拡大をみせ、1月7日にはまん延防止等重点措置が発出され、感染の第6波が怒涛の如く押し寄せ、2月初旬には新たな感染者数が1日あたり2万人を超える猛威をふるった。まん延防止等重点措置は3月21日に終了となったが、このような感染のサイクルは当面続くものと想定しておく必要があるだろう。

当連盟では公演実施にあたり、出演者、スタッフ、聴衆のいずれにも感染者が発生しないように、出来る限りの感染防止対策を講じて開催に努めてきた。劇場やコンサートホールがコロナ前の賑わいを取り戻す日がくるまで、会員各位及び関係諸団体のご助力を仰ぎながら、ひたむきに活動を続けていく所存である。

個々の事業については下記のとおり実施した。

## 事業の状況

### I 公益目的事業（公1）

#### 1 演奏家の育成事業（育成）

##### （1）新進演奏家育成プロジェクト

＝文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝

新進演奏家育成プロジェクトは、文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として採択された事業で、文化庁と日本演奏連盟の共催により下記の①から③までの3つの事業を実施した。

##### ① 「リサイタル・シリーズ」の開催

（札幌2回、東京10回、名古屋2回、京都1回、大阪4回、大分1回 計20回）

リサイタル・シリーズは各地で実技オーディションを実施し、リサイタル・デビューの場を提供する事業で、これまで通算して500人以上の多くの優秀な若手演奏家を世に送り出してきた。

・「リサイタル・シリーズTOKYO」東京文化会館小ホール

＃101 2021年7月7日（水）高梨瑞紀ヴィオラ・リサイタル

（新型コロナウイルス感染拡大防止措置の影響により2020年7月13日(月)から変更)

＃102 2021年7月28日（水）木田悠子ソプラノ・リサイタル

＃103 2021年8月26日（木）入川舜ピアノ・リサイタル

＃104 2021年9月9日（木）井阪美恵ヴァイオリン・リサイタル

＃105 2021年9月21日（火）蔭井清夏ヴァイオリン・リサイタル

＃106 2021年10月5日（火）篠山朝子ヴァイオリン・リサイタル

＃107 2021年10月27日（水）成田伊美メゾソプラノ・リサイタル

＃108 2021年11月24日（水）白石はるかクラリネット・リサイタル

＃109 2021年12月20日（月）兼重稔宏ピアノ・リサイタル

＃110 2022年1月12日（水）齊藤一也ピアノ・リサイタル

・「リサイタル・シリーズOSAKA」住友生命いづみホール 協賛：住友生命いづみホール

＃37 2021年7月16日（金）宮本茉実クラリネット・リサイタル

（新型コロナウイルス感染拡大防止措置の影響により2020年7月17日(金)から変更)

＃41 2021年8月20日（金）吉田円香チェロ・リサイタル

- #42 2021年11月19日(金) 松井るみソプラノ・リサイタル
- #43 2021年12月3日(金) トリオ・アイリス・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズSAPPORO」札幌コンサートホールKitara 小ホール
- #22 2021年12月10日(金) 福井遥香クラリネット・リサイタル
- #23 2022年1月21日(金) トリオ イリゼ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズNAGOYA」ザ・コンサートホール(電気文化会館)
- #21 2021年12月17日(金) 包原麻依子ピアノ・リサイタル
- #22 2022年1月14日(金) 中村麻梨絵ソプラノ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズKYOTO」京都コンサートホール・アンサンブルホールムラタ
- #12 2022年2月10日(木) 佐藤亜衣ピアノ・リサイタル
- ・「リサイタル・シリーズOITA」iichiko 総合文化センター音の泉ホール
- #8 2022年1月28日(金) 宮尾安紀子オーボエ・リサイタル

## ② 「オーケストラ・シリーズ」の開催(6回)

全国6都市のプロ・オーケストラとの共催事業として、地域の音楽大学、音楽団体、教育関係者等から推薦を受けた応募者をそれぞれの地域で実技オーディションにより選考し、合格者にオーケストラとの協演の機会を提供した。現在、若手演奏家がプロのオーケストラと協演できるチャンスはコンクールの本選などの機会を除いてほとんどなく、まさに国の支援を得ることによってのみ実現可能な事業である。

- ・第61回 広島 2022年2月3日(木) JMS アステールプラザ大ホール  
演奏：広島交響楽団 指揮：末廣誠  
出演：植田響平(Tub)、久保健斗(Tb)、武藤愛友花(Sop)、森脇恵厘花(Vn)、齋藤綾(Pf)  
共催：(公社) 広島交響楽協会  
後援：中国新聞社
- ・第62回 名古屋 2022年2月9日(水) 三井住友海上しらかわホール  
演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮：大井剛史  
出演：古宮幹康(Cb)、坂上諒(Vc)、松原秀人(Hr)、島岡里梨香(Mrb)、村山響(Pf)  
共催：(公財) 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- ・第63回 福岡 2022年2月15日(火) 福岡サンパレスホテル&ホールコンサートホール  
演奏：九州交響楽団 指揮：飯森範親  
出演：山下純平(Tb)、出口未来(Sop)、松尾悠生(Sax)、西岡怜那(Pf)、  
共催：(公財) 九州交響楽団
- ・第64回 大阪 2022年2月16日(水) ザ・シンフォニーホール  
演奏：日本センチュリー交響楽団 指揮：阪哲朗  
出演：幸重明日香(Pf)、松本拓也(Fg)、峯脇千春(Sax)、岡本すみれ(Hr)、村岡瞳(Sop)  
共催：(公財) 日本センチュリー交響楽団
- ・第65回 仙台 2022年2月19日(土) 日立システムズホール仙台・コンサートホール  
演奏：仙台フィルハーモニー管弦楽団 指揮：鈴木織衛  
出演：小山あずさ(Vn)、山川永太郎(Tp)、佐藤涼香(MSop)、斎藤佳音(Sax)、千葉まりん(Pf)  
共催：(公財) 仙台フィルハーモニー管弦楽団  
後援：宮城県/仙台市/宮城県教育委員会/仙台市教育委員会
- ・第66回 札幌 2022年2月23日(水・祝) 札幌コンサートホールKitara 大ホール  
演奏：札幌交響楽団 指揮：現田茂夫  
出演：内山ちまり(C1)、金子遥亮(Vc)、清水一智子(Sop)、古川佳奈(Pf)  
共催：(公財) 札幌交響楽団/北海道新聞社

協賛：(公財) 道銀文化財団

後援：北海道／札幌市／札幌市教育委員会

③ 「ヴィオラ奏者のための公開マスタークラス」 講師：店村眞積

国内のトップクラスの演奏家・指導者を講師に招き、オーディションで選抜した若手演奏家がステージで指導を受ける事業で、今年度はヴィオラの公開マスタークラスを実施した。

講師の店村眞積氏は、長年オーケストラの舞台上で数多く出演するほか、室内楽やソロの分野でも幅広く活躍するヴィオラの第一人者であり、今回は 10 月に牛込区民箏笛ホールで指導を仰ぐ機会を設け、その後 11 月に成果発表の場として東京オペラシティ・リサイタルホールで公開マスタークラスを開催した。受講生や聴講生にとって、弓の持ち方、楽器の向き、姿勢などによる音色の変化等、今後の課題を発見することができたマスターコースであり、学ぶことの多い非常に貴重な体験を積むことのできた機会となった。

・2021 年 10 月 25 日 (月) 牛込箏笛区民ホール

・2021 年 11 月 16 日 (火) 東京オペラシティ・リサイタルホール

受講生／新井瑞穂、高橋楓、日下部ここ、岡田桃佳

(2) 文化庁新進芸術家海外研修制度の協力<2022 年度派遣対象>

新進芸術家海外研修員の音楽分野の応募の取りまとめを行なった。

研修期間	日演連受付者数	左記の合格者数
1 年研修 (200~350 日)	3 名	0 名
2 年研修 (700 日)	0 名	0 名
特別研修 (80 日)	0 名	0 名
計	3 名	0 名

2 音楽普及活動 (自主公演)

(1) 「2022 都民芸術フェスティバル」の主催公演

＝助成：東京都＝

都民芸術フェスティバルは東京都助成による新春を飾るフェスティバルで、毎年 1 月から 3 月にかけて実施しており、オーケストラ・シリーズは今回で 53 回目を数える歴史ある催事である。

令和 3 年度は広範な芸術ジャンルの中から 11 部門、85 公演が実施される計画で、当連盟はこのうちのクラシック音楽部門を開催した。例年オーケストラ・シリーズ 8 公演と室内楽シリーズ 3 公演合計 11 公演を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況にあって、室内楽シリーズを 1 公演減らし、全 10 公演の開催となった。またチケット販売についても、例年オーケストラ・シリーズは全 8 公演セット券を 10 月に発売していたが、昨年に続きセット券発売を見送った。1 月から新型コロナウイルス感染症の第 6 波が押し寄せ、都民芸術フェスティバル開催期間の 1 月から 3 月まですべての公演がまん延防止等重点措置下における開催となった。

① オペラ (3 団体 8 公演)

・ヴェルディ作曲「イル・トロヴァトーレ」共催：(公財) 日本オペラ振興会<直接事業>  
藤原歌劇団公演 2022 年 1 月 29 日 (土)、30 日 (日) 2 回公演／東京文化会館大ホール

・モーツァルト作曲「フィガロの結婚」共催：(公財) 東京二期会<直接事業>  
東京二期会オペラ劇場 2022 年 2 月 9 日 (水)、11 日 (金・祝)、12 日 (土)、13 日 (日)  
4 回公演／東京文化会館大ホール

・伊藤康英作曲「ミスター・シンデレラ」共催：(公財) 日本オペラ振興会<直接事業>  
日本オペラ協会公演 2022 年 2 月 19 日 (土)、20 日 (日) 2 回公演／新宿文化センター大ホール

② オーケストラ・シリーズ No. 53 (8 団体 8 公演)

東京芸術劇場コンサートホール

- 2022 年 1 月 19 日 (水) 19 時 日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮／栗辻聡 ピアノ／黒岩航紀  
～ラヴェルの真価～  
ラヴェル：左手のためのピアノ協奏曲  
ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調  
ラヴェル：ボレロ
- 2022 年 2 月 3 日 (木) 14 時 東京交響楽団 [NHK・FM ブラボー♪オーケストラ収録]  
指揮／齋藤友香理 チェロ／森田啓佑  
～ドイツの神髄～  
ウェーバー：歌劇「オベロン」<序曲>  
ハイドン：チェロ協奏曲第 2 番 ニ長調 作品 101 Hob. VIIb-2  
ブラームス：交響曲第 2 番 ニ長調 作品 73
- 2022 年 2 月 8 日 (火) 14 時 東京フィルハーモニー交響楽団  
指揮／角田鋼亮 ピアノ／小山実稚恵  
～甘美なメロディー～  
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第 2 番 ハ短調 作品 18  
リムスキー＝コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」作品 35
- 2022 年 2 月 24 日 (木) 19 時 NHK 交響楽団  
指揮／高関健 ヴァイオリン／南紫音  
～至高の音楽～  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 35  
ブラームス：交響曲第 1 番 ハ短調 作品 68
- 2022 年 3 月 2 日 (水) 19 時 新日本フィルハーモニー交響楽団  
指揮／阿部加奈子 ヴァイオリン／北川千紗  
～ドヴォルザークの一夜～  
ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」作品 92  
ドヴォルザーク：ヴァイオリン協奏曲 イ短調 作品 53  
ドヴォルザーク：交響曲第 9 番 ホ短調 作品 95「新世界より」
- 2022 年 3 月 8 日 (火) 19 時 東京都交響楽団  
指揮／和田一樹 ピアノ／若林顕  
～魅惑のひと時～  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第 5 番 変ホ長調 作品 73「皇帝」  
ドビュッシー：小組曲  
ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」(1919 年版)
- 2022 年 3 月 16 日 (水) 19 時 読売日本交響楽団  
指揮／松本宗利音 ピアノ／阪田知樹  
～珠玉の名曲～  
モーツァルト：歌劇「後宮からの誘拐」K. 384<序曲>  
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第 4 番 ト長調 作品 58  
チャイコフスキー：交響曲第 5 番 ホ短調 作品 64
- 2022 年 3 月 17 日 (木) 19 時 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
指揮／藤岡幸夫 ヴァイオリン／郷古廉  
～春を告げて～  
シベリウス：交響詩「4 つの伝説曲」作品 22～第 4 曲“レンミンカイネンの帰郷”  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品 47  
シベリウス：交響曲第 2 番 ニ長調 作品 43

### ③室内楽・シリーズ No. 21 (2公演)

東京文化会館小ホール

《デュオの世界》

- ・2022年1月31日(月)19時 <ヴァイオリンとピアノのための>  
ヴァイオリン/竹澤恭子 ピアノ/江口玲  
ドビュッシー: ヴァイオリン・ソナタ  
サン＝サーンス: ヴァイオリン・ソナタ第1番 ニ短調 作品75  
フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調 (フランク生誕200年を記念して)
- ・2022年2月28日(月)19時 <ピアノ・デュオ>  
ピアノ・デュオ ドゥオール (藤井隆史&白水芳枝)  
ドビュッシー=デュティユー: 月の光  
ラヴェル=グリャズノフ: 「ダフニスとクロエ」第2組曲  
～夜明け～パントマイム～全員の踊り  
バーンスタイン=マスト: 「ウェストサイドストーリー」よりシンフォニック・ダンス  
寺田悦子&渡邊規久雄  
ラヴェル: 序奏とアレグロ  
ストラヴィンスキー: バレエ音楽「ペトルーシュカ」

#### ◎チケット料金

- ・オーケストラ公演 A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円  
学生 A席3,000円 B席2,000円 C席1,000円
- ・室内楽公演 全席3,000円 学生2,000円

### (2) 文化庁令和2年度第3次補正予算事業 ARTS for the future!

(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)

#### 「ベートーヴェンの世界～永遠の愛」

新型コロナウイルスにより、文化芸術活動の自粛を余儀なくされた文化芸術関係団体において、感染対策を十分に実施した上で、積極的に公演等を開催し、文化芸術振興の幅広い担い手を巻き込みつつ、「新たな日常」ウィズコロナ時代における新しい文化芸術活動のイノベーションを図るとともに、活動の持続可能性の強化に資する取組を支援する、という事業。

当連盟では、ベートーヴェン生誕250年記念事業として2020年にベートーヴェンの室内楽の公演を計画したが、コロナ感染拡大によりコンサートホールが閉鎖され演奏会を中止せざるを得なかったため、今回、改めて企画を練り直し、以下の事業を実施した。

- ・2021年11月29日(月)19時 サントリーホールブルーローズ  
ピアノ・ソナタ第24番 嬰へ長調 作品78「テレゼ」  
ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」  
ピアノ/大崎結真  
ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 作品24「春」  
ヴァイオリン/鈴木舞 ピアノ/萩原麻未  
連作歌曲「遙かなる恋人に寄す」作品98  
バリトン/浅井隆仁 ピアノ/石井里乃  
ピアノ三重奏曲第7番 変ロ長調 作品97「大公」  
ピアノ/田部京子 ヴァイオリン/大谷康子 チェロ/佐藤晴真

◎チケット料金 全席4,000円

### (3) 戦後の日本を代表する歌姫 伊藤京子追悼演奏会

“つう”の愛した日本歌曲

平成8（1996）年から平成27（2015）年まで19年にわたり当連盟の理事長を務められたソプラノ歌手の伊藤京子先生は令和3年7月25日に94歳で亡くなりました。

言うまでもなく伊藤京子先生は、戦後の日本を代表する歌姫として、数々のオペラの日本初演及びその後の上演においてもタイトルロールや重要な役を演じてこられた。また團伊玖磨作曲「夕鶴」では、25年にわたりつう役を演じ、内外で高い評価を受けられた。

加えて晩年まで数々の文化芸術団体の要職をはじめ、教育活動にも熱心に取り組み、その功績は計り知れない。

当連盟では、伊藤京子先生が愛してやまなかった日本歌曲の演奏会を開催することにより、伊藤京子先生への追悼の念と共に、日本歌曲の素晴らしさを世の人々に伝え、普及の一助とするために、「つう」の愛した日本歌曲」の公演を開催した。

・2022年3月14日（月）19時 東京文化会館小ホール

主 催／公益社団法人日本演奏連盟

企画協力／伊原直子、郡愛子、永井和子

助 成／NPO法人イエロー・エンジェル

後 援／公益財団法人東京二期会、公益財団法人日本オペラ振興会

献 奏 サン＝サーンス：白鳥 チェロ／堤 剛 ピアノ／野平一郎

第一部 山田耕筰：この道、からたちの花 ソプラノ／古瀬まきを

山田耕筰：来るか来るか（長唄越後獅子）、忍路高島（松前追分）

カウンターテナー／彌勒忠史

越谷達之助：初恋 平井康三郎：ふるさとの テノール／中鉢聡

山田耕筰：AIYANの歌 メゾソプラノ／永井和子

第一部ピアノ／森裕子

第二部 中田喜直：木兎 バリトン／須藤慎吾

別宮貞雄：さくら横ちょう 中田喜直：さくら横ちょう ソプラノ／小林実佐子

瀧廉太郎：荒城の月 山田耕筰：六騎 テノール／福井敬

信時潔：歌曲集「沙羅」から丹澤、北秋の、行々子 バリトン／大島幾雄

團伊玖磨：歌劇「夕鶴」から<つうの別れのアリア>

“与ひょう、からだを大事にしてね、さようなら” ソプラノ／砂川涼子

第二部ピアノ／寺嶋陸也

◎チケット料金 全席3,000円

### 3 調査研究及び権利擁護活動（調査、資料収集）

#### （1）「演奏年鑑2022 音楽資料（通巻第48号）」の刊行

＝文化庁委託事業「令和3年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」＝  
B5判 512頁 1,500部 関係機関及び資料提供団体等に配布。

様々な形態で開催されているクラシック音楽の演奏会を都道府県別にジャンル分けして数値化した統計表の他、楽界展望、各種音楽賞やコンクール入賞記録、音楽関連団体・音楽家人名録、ホール便覧に加えて新進演奏家の活動の指針となるテーマを重点的に調査したものを約512頁にまとめ発行した。演奏年鑑は、1年間に日本全国で開催されたクラシック音楽に関する様々な取組を1冊の年鑑としてまとめたものであり、豊富な内容を特徴としているが、反面、ある程度のページ数にまとめあげる必要から文字のポイントを下げざるをえない。そのため今号ではインデックスや紙面構成に変化をつけるなどして少しでも見やすくなるよう工夫した。また当連盟のホームページでは演奏年鑑の特設サイトを設けており、閲覧可能な情報についてはできるだけ公開するべく努めている。紙媒体での演奏年鑑は2021年1年間の情報を網羅しているが、暦年における演奏会回数情報等についてはWebサイト上で情報を更新している。

(2) 機関紙・月刊「えんれん」の発行と情報誌「ぶらあぼ」の配布

B5判 8頁 3,300部 会員及び関係団体等に無料配布。

毎月1回発行により、タイムリーな情報を掲載するよう努めた。特に今年度は新型コロナウイルス感染拡大により打撃を受けた芸術文化関係者に対して、国は本予算とは別に第1次～第3次まで芸術文化関連の補正予算を組んだため、会員に対してこれらの有効な情報発信を速やかに伝達するよう努めた。また音楽系教員公募やオーケストラ楽員募集など、我が国の楽界における様々な情報をまとめ毎月1回発行し、情報の周知に努めた。

(3) 著作隣接権の権利擁護と個人分配に協力

一般社団法人演奏家権利処理合同機構MPNを構成する団体の一員として、演奏家が有する著作隣接権の様々な諸権利に基づく報酬が適正に分配されるため、広報活動や委任契約促進活動などに協力した。またMPNに設置したクラシック委員会（日本音楽家ユニオン、日本オーケストラ連盟、日本演奏連盟）の中心団体としてクラシック部門の報酬分配のための作業を積極的に推し進め、2019年度徴収分のクラシック部門の個人分配作業を行った。

2019年度徴収分…742件 65,581,459円

(4) 他の芸術文化団体との連携協力

【クラシック音楽公演運営推進協議会】

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会、公益社団法人日本オーケストラ連盟とともにクラシック音楽公演運営推進協議会（事務局：日本クラシック音楽事業協会）に参画し、コロナ禍における演奏活動の在り方を模索する中で、情報の共有に努めた。

【芸術家会議】【文化芸術推進フォーラム】

日本演奏連盟が事務局を務めている芸術家会議は全国のオーケストラ、オペラ、合唱、バレエ、演劇、古典芸能など42の芸術創造団体で構成する組織で、昭和47(1972)年の設立以来国の芸術文化予算の拡充、芸術団体に対する税制改正等を求める活動を展開してきた。

令和3年度においては、芸術家会議が加盟する文化芸術推進フォーラム（※）とともにコロナ禍における文化庁補正予算の実行を求めて関係諸団体とともに活動した。

※文化芸術推進フォーラム／構成23団体、(公社)日本芸能実演家団体協議会、(一社)日本音楽著作権協会、(一社)日本レコード協会、(公社)日本オーケストラ連盟、(一社)日本クラシック音楽事業協会他、公立文化施設、映画、美術、写真の統括団体が加盟。

【東京都芸術文化団体協議会】

都民芸術フェスティバルに参加する団体を中心に他の芸術ジャンルの団体とともに東京都芸術文化団体協議会を組織しており、その事務局を努め、今後の協議会の在り方について検討した。

(5) 世界の国際音楽コンクール開催要項の収集と情報提供

ホームページや演奏年鑑で、国際音楽コンクールに関する情報を発信した。

(6) WebサイトやSNSを活用しての情報発信

令和3年度において当連盟のホームページを全面リニューアルし、事業・催事案内、入会案内、著作隣接権、教員公募、楽員募集、後援演奏会情報など様々な多岐にわたる情報の発信に努めた。また昨年度から導入したびあGettiiのチケット販売システムにより、主催公演のチケットのインターネット予約販売を継続して行った。

<https://www.jfm.or.jp>

#### 4 助成・奨学活動（応募型）

##### （1）増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ

ソプラノ歌手の増山美知子さんから提供された資金をもとに、35歳以下の若い演奏家の本格的自主公演に対して経済的援助（1公演10万円）を行った。

応募件数／7件 採択／4件（内1件は令和4年度に延期）

実施した公演

- ・2021年7月3日（土）名曲で贈るPIANO CONCERT 乾将万&塚本芙美香ピアノ・デュオ・リサイタル／兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
- ・2021年7月24日（土）杉田恵理・東条慧ヴィオラデュオリサイタルVo1.2／日仏文化協会汐留ホール
- ・2021年11月3日（水）フランス・パリ第95回LÉOPOLD BELLAN国際音楽コンクール“Grandjany特別賞”受賞記念高田知子ハープリサイタル Danses3e／豊明市文化会館小ホール

##### （2）宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金制度（給付型）

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル（愛知県名古屋市）の宗次徳二理事長から支援を得て、プロのクラシック音楽の演奏家を志す全国の優秀な学生、若手演奏家に対し、教育機関での学業費用または国内での研修費用等を支援する奨学金制度（返済不要の給付型で月額5万円）を実施した。令和3年度は、書類審査、CD審査、実技審査を経て下記の15名を奨学生に決定した。当制度の支援期間は最長で2年間までとなっている。

応募総数 51名 奨学生 15名

新規：池内堯（ピアノ）、岩井亜咲（ピアノ）、長純音（ピアノ）、栗林衣李（ヴィオラ）、坂本樹生（バリトン）、高井玄樹（ピアノ）、趙賢真（ヴァイオリン）、長坂美玖（コントラバス）、原田莉奈（ピアノ）、福田麻子（ヴァイオリン）

更新：尾城杏奈（ピアノ）、尾脇眞子（ヴァイオリン）、タカモト知弥（コントラバス）、田中里奈（ヴァイオリン）、藤村瑛亮（ピアノ）

また令和4年度の奨学生を選考する審査を実施した。

#### 5 啓蒙・啓発活動

##### （1）日本演奏連盟の後援名義使用承認状況

会員が主催するリサイタル及び室内楽、または各種演奏団体が主催する催事について＜後援名義使用申請＞を受けて常任理事会で協議し、後援名義使用を承認した。

・年間申請件数 118件 うち承認件数 118件

##### （2）「コンサート・アシスト」事業の実施

演奏家の自主リサイタルの開催を有料でサポートする事業をコンサート・アシストとして実施しているが、令和3年度は5公演を実施、内2公演は令和2年度からの延期公演。

- ・2021年4月16日（金）ジャンミッシェル・キム 2021年春ピアノリサイタル／トッパンホール
- ・2021年9月11日（土）岡本まり子ヴァイオリン・リサイタル／ルーテル市ヶ谷ホール
- ・2021年9月19日（日）東城弥恵ソプラノ・リサイタル／Hakuju Hall
- ・2021年11月27日（土）土屋栄子ピアノ・リサイタル／王子ホール
- ・2021年12月21日（火）小林仁の眼差し～J. S. バッハ…そしてブラームスの場合～／東京文化会館小ホール



## II その他の事業（相互扶助等事業）

### 1 会員向け事業

#### (1) 宗次エンジェル基金 正会員のための公演活動支援事業

令和2年度において、NPO法人イエロー・エンジェル宗次徳二理事長からの寄附金を財源に、新型コロナウイルス感染拡大防止措置により出演（開催）予定の有料公演が中止になった正会員に対し、自己申告に基づき令和2年度限定として緊急支援制度を構築し、正会員146名に対し、1名あたり10万円を支援した。

令和3年度は、同じくNPO法人イエロー・エンジェル宗次徳二理事長からの助成金を財源として、コロナ禍において活動の再開を目指して国内で企画・出演する創造的かつ意欲的な正会員の自主公演に対し、経済的な支援を行うこととなり、2度にわたり募集告知を行った。

告知：機関紙「えんれん」9月号（8/15発行号）及び11月号（10/15発行号）

申請締切：第1回／2021年9月21日（火）必着

第2回／2021年11月30日（火）必着

正会員31名に対し、令和3年度は14名に支援した。（17名は令和4年度分）

- ・2021年10月22日（金）高木早苗 ピアノリサイタル／東京オペラシティ・リサイタルホール
- ・2021年11月13日（土）栗原麻樹ピアノリサイタル～3rdCD発売記念～舞踏への誘い／Hakuju Hall
- ・2021年11月25日（木）堀夏紀ピアノリサイタル～Circle～／ザ・コンサートホール(電気文化会館)
- ・2021年11月26日（金）ウィークエンド in ジュエ 2021 ドゥオールプレミアムコンサート「夜への前奏曲」／カワイ梅田コンサートサロン「ジュエ」（藤井隆史）
- ・2021年11月27日（土）ウィークエンド in ジュエ 2021 ドゥオールプレミアムコンサート「夜明けと共に」／カワイ梅田コンサートサロン「ジュエ」（白水芳枝）
- ・2021年11月27日（土）土屋栄子ピアノ・リサイタル／王子ホール
- ・2021年12月5日（日）俣野修子ピアノサロンコンサート vol.2 Salon de Nagako à Nonaka Anna Hall／ノナカ・アンナホール
- ・2021年12月18日（土）佐々木真第20回フルートリサイタル／王子ホール
- ・2022年1月8日（土）宮本聖子ピアノリサイタル ベートーヴェンとともに vol.2／豊中市立文化芸術センター小ホール
- ・2022年1月9日（日）Don't stop the Music! 高橋早紀子ピアノリサイタル／メニコン ANNEX HITOMI ホール
- ・2022年1月11日（火）初春の調べ～ショパンの音楽に寄せて～／赤坂ストラドホール（山元香那子）
- ・2022年2月11日（金）小原孝ピアノリサイタル2022～音楽はいつも心にやさしい～／ミューザ川崎シンフォニーホール
- ・2022年3月11日（金）澤田まゆみピアノリサイタル my favorites～vol.7 ベーゼンドルファーで語るバラード／東京文化会館小ホール
- ・2022年3月14日（月）岡崎ゆみピアノリサイタル2022／紀尾井ホール

#### (2) 「山田康子奨励・助成コンサート」（年間6公演以内）

ピアニストの故山田康子さんから提供を受けた資金をもとに、正会員が主催する意欲的かつ創造的な演奏会に対して経済的な援助を行う事業で、助成枠を年間6公演以内とし、常任理事会で厳正に審査し決定した。今年度は5公演を助成した。

(総申請件数 10件)

- ・2021年5月13日（木） Duo SORELLE 高田あずみ&高田はるみヴァイオリン・デュオ・リサイタル Vol. 10～ピアニストを迎えて～／東京オペラシティ・リサイタルホール
- ・2021年9月11日（土）岡本まり子ヴァイオリン・リサイタル／ルーテル市ヶ谷ホール（2020年から変更）
- ・2021年10月10日（日）姉齒けい子ソプラノリサイタル／日立システムズホール仙台コンサートホール（仙台市青年文化センター）
- ・2021年11月14日（日）、11月28日（日）  
田村明子ピアノリサイタル Der Weg... 道 vol. 3／かじまちヤマハホール、銀座ヤマハホール
- ・2022年2月19日（土）伊藤勝ピアノリサイタル／兵庫県立芸術文化センター・神戸女学院小ホール

**(3) 「日本演奏連盟会員名簿」(年1回)の発行**

B5判 112頁 3,100部 11月に全会員に配布。

**(4) 福祉厚生に関する互助業務**

互助規程に則り、互助給付を行った。

互助給付の最近の実績

(単位：千円)

給付内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入院給付	1,625(19件)	1,355(17件)	1,490(17件)	1,070(12件)
死亡給付	1,080(12件)	800(10件)	1,180(14件)	840(10件)
健診補助給付	83(28件)	91(31件)	80(27件)	77(26件)
永年祝金給付	1,242(23件)	1,974(38件)	1,428(27件)	1,920(35件)
熊本地震会費免除分及び見舞金				
合計	4,030(82件)	4,220(96件)	4,178(85件)	3,907(83件)

**(5) 芸能に従事する人の国民健康保険等の事務取り扱い**

公法人東京芸能人国民健康保険組合が管理する国民健康保険への加入の事務取り扱いを行った。

令和4年3月末現在の加入状況は、次のとおり。( )内は前年実績

- ・芸能人国民健康保険加入者 45人(45人)

また、当連盟と提携している東京海上日動火災保険株式会社との所得補償保険、傷害保険・賠償保険の事務手続きを行った。

**(6) 会員のための税務相談**

顧問税理士による会員のための税務相談を2022年2月25日(金)に実施し、申告書作成に協力した。

**(7) 会員のための法律相談**

会員が演奏及び演奏業務に係ることについて、顧問弁護士による法律相談を受けられるよう仲介した。

## 庶務の概要

### 1 会員に関する事項

(令和4年3月31日現在)

正会員	特別会員	賛助会員
2,696人	326人	法人42

### 2 賛助会員に関する事項

(令和4年3月31日現在 法人42)

法人＝秋篠音楽堂運営協議会

NPO法人イエロー・エンジェル

上野学園大学

公益財団法人NHK交響楽団

株式会社NHKビジネスクリエイト

エリザベト音楽大学

株式会社大塚商会

株式会社音楽之友社

株式会社河合楽器製作所

国立音楽大学

公益財団法人サントリー芸術財団

昭和音楽大学

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団

聖徳大学

洗足学園音楽大学

仙台国際音楽コンクール組織委員会

株式会社全音楽譜出版社

相愛大学音楽学部

株式会社東京合唱協会

公益財団法人東京交響楽団

一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

公益財団法人東京都交響楽団

公益財団法人東京二期会

一般社団法人東京ニューシティ管弦楽団

公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団

東邦音楽大学

桐朋学園大学

名古屋音楽大学

奈良県音楽芸術協会

公益財団法人日本オペラ振興会

公益財団法人日本室内楽振興財団

日本大学芸術学部音楽学科

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

株式会社野毛印刷社

フェリス女学院大学音楽学部

株式会社ぶらあぼホールディングス

村松楽器販売株式会社

株式会社ヤマハミュージックジャパン

一般財団法人ヤマハ音楽振興会

ヨシコクリニック

公益財団法人読売日本交響楽団

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション (50音順)

### 3 通常総会に関する事項

開催年月日	通算回	議 事 事 項	結 果
2021年6月2日(水)13:30~15:15 アルカディア市ヶ谷私学会館4階 「鳳凰」 *出席者数1,188名(委任を含む) <定足数917名>	第56回	1. 役員改選による新役員選任の件 2. 令和2年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件	可決 可決

### 4 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会の開催 (3回開催)

開催年月日	議 事 事 項	結 果
2021年5月12日(水) 書面議決 (新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言により)	1. 令和2年度事業報告書及び貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認の件 2. 各種委員会規程の改定の件 3. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決 可決
2021年6月2日(水) アルカディア市ヶ谷私学会館4階「鳳凰」	1. 理事の互選による理事長選任の件 2. 理事の互選による専務理事選任の件 3. 理事の互選による常任理事選任の件 4. 各種委員会委員の承認の件	可決 可決 可決 可決
2022年3月4日(金) 14:00~15:30 新橋・田中田村町ビル 会議室 5A	1. 令和4年度第57回通常総会の招集の決定の件 2. 令和4年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 3. 正会員入会者及び特別会員の承認の件 報告事項 理事長・専務理事・常任理事の職務の執行の状況の報告	可決 可決 可決

#### (2) 常任理事会の開催 (10回開催)

開催年月日	主 な 議 事 事 項
2021年5月12日(水)	宗次エンジェル奨学金令和3年度募集内容について、文化庁令和2年度第3次補正予算ARTS for the future!申請事業について他
2021年6月23日(水)	一般管理費率の算出と設定、山田康子奨励・助成コンサート令和3年度後期選出について他
2021年7月14日(水)	宗次エンジェル基金正会員のための公演活動支援事業(仮称)について、令和4年度公開マスタークラス講師について他
2021年9月28日(火)	入会希望者審査、2022都民芸術フェスティバルについて他
2021年10月22日(金)	令和3年度第3回理事会日程について、伊藤京子先生追悼公演についての検討他
2021年11月22日(月)	伊藤京子先生追悼公演進捗状況、MPN演奏家氏名表示に関する声明についての依頼他
2021年12月13日(月)	互助給付承認について、山田康子奨励・助成コンサート令和4年度前期選出について他
2022年1月28日(金) 書面決議 (新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止等重点措置により)	入会希望者審査、後援名義使用許可申請審査、互助給付承認他
2022年3月1日(火)	増山美知子奨励助成コンサート令和4年度前期審査、第3回理事会議案について、事務局長人事について他
2022年3月29日(火)	MPN代議員選出について、東京都教育庁子供を笑顔にするプロジェクト協力依頼について、事務局長後任人事について他

(3) 事業委員会の開催（2回開催）

2021年5月24日（月）2022 都民芸術フェスティバル企画会議

2021年7月14日（水） 同上

(4) 関西委員会の開催（1回開催）

2021年7月16日（金）関西委員就任について他

(5) 演奏年鑑編集委員会（1回開催）

2021年7月27日（火）演奏年鑑 2022 編集会議

(6) 財務委員会の開催（2回開催）

2021年4月27日（火）令和2年度決算作業の点検と決算書作成等

2022年2月24日（木）令和4年度予算案の検討と予算書作成等

(7) 伊藤京子先生追悼演奏会 検討委員会（2回開催）

2021年11月4日（木）企画検討

2021年11月25日（木）企画検討

## 5 役員に関する事項

### 役員

理事長（代表理事）	堤	剛	
専務理事（業務執行理事）	杉木	峯夫	
常任理事（業務執行理事）	伊原	直子	
全	全	植田	克己
全	全	海野	義雄
全	全	金山	茂人
全	全	岸田	生郎
全	全	栗林	義信
全	全	小林	仁
全	全	澤	恵理子
全	全	下八川	共祐
全	全	吉井	實行
理事	青柳	いづみこ	（本名 戸井田いづみ）
全	秋山	和慶	
全	飯守	泰次郎	
全	大島	幾雄	
全	大谷	康子	（本名 田中康子）
全	大友	直人	
全	尾高	忠明	
全	木村	俊光	
全	郡	愛子	
全	小林	研一郎	
全	佐々木	真	
全	澤	和樹	
全	篠崎	史子	
全	徳永	二男	
全	野平	一郎	
全	松本	美和子	
監事	大森	瑞恵	
全	河内	健次	
全	牧山	嘉道	

※令和4年3月31日現在

※役員任期は令和3年度～令和4年度

## 令和3年度事業報告書の附属明細書

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。